

2026年度

「福商実務研修講座」

「福商ハイクラス・ワークショップ」

企画募集要項

2025年10月 福岡商工会議所 人材開発G

目次

1. 2026年度
「福商実務研修講座」
「福商ハイクラス・ワークショップ」のミッション
2. 2026年度
「福商実務研修講座」
「福商ハイクラス・ワークショップ」の公募について
3. 申込方法等
4. 講師謝金等

【本件問い合わせ先】

〒812-8505 福岡市博多区博多駅前2-9-28
福岡商工会議所 人材開発グループ（吉田）

TEL：092-441-2189 FAX：092-414-6206 Email:fkkenetei@fukunet.or.jp

1. 2026年度「福商実務研修講座」「福商ハイクラス・ワークショップ」のミッション

2026年度は、以下ミッション達成に向けた研修企画を募集します。

当所研修講座の
ミッション

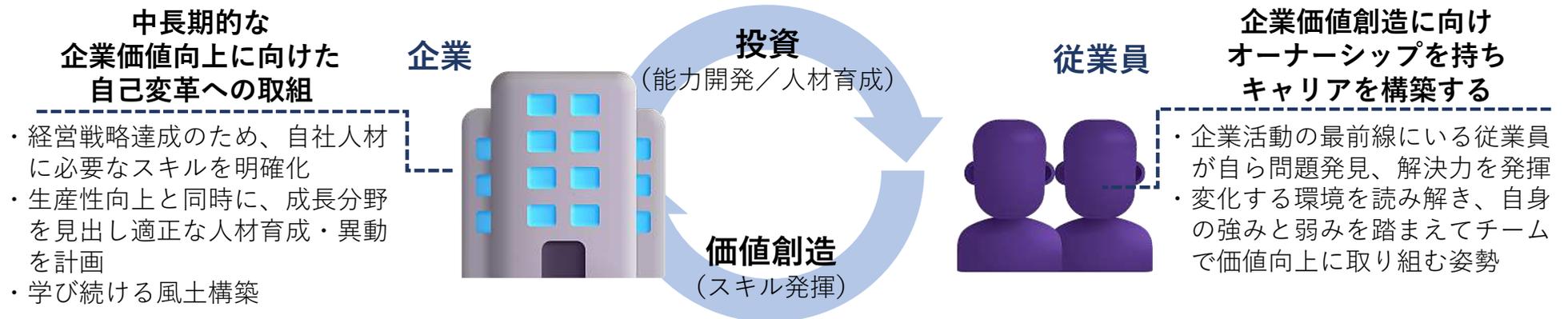
自社を取り巻く環境を分析し、
企業価値向上に向けた、変革を担う人材を育成する

各階層の人材がオーナーシップを持ちつつ

現状を分析し、戦略的に
組織の競争優位性を高める

思考を行動に移し、周囲と共創する
ことで最適な方法を導き出す

● 当所が考える人材育成を取り巻く環境について



● 近年の講座受講者の傾向について

- ・ スキル向上に関心がある分野としては、「1位 業務コミュニケーションスキル（伝える力・質問力等）・2位 論理的思考力・3位 発想力」
- ・ 管理者が部下に望むスキルとしては、前述のスキルに「プレゼンテーション能力」が加わる結果となり、その中でも部下に「発想力」を求める意見が多い。
- ・ その他、「メールやビジネス文書作成能力」を身につけたいという意見が増加しており、新入社員～中堅に至るまで、文章能力向上に必要性を感じている人が多い傾向にある。

2. 2026年度「福商実務研修講座」「福商ハイクラス・ワークショップ」の公募について

当所研修講座の
ミッション

自社を取り巻く環境を分析し、
企業価値向上に向けた、変革を担う人材を育成

- ① 枠内を参考に各階層レベルに合わせた「業務遂行能力」「対人関係能力」「概念化能力」の向上を図るプログラムをご提案ください。
- ② 階層別研修のほか、職種別（経理・経営企画・営業 他）スキルアップに関する企画も募集します。（①②は講座タイトルも含めご提案ください）
- ③ 受講者同士のネットワーキング強化のため、原則全講座終了後15分程度の名刺交換会等を実施する予定です。

	新入社員	若手社員	中堅社員	管理職	経営者層	
	<p>社会人としてのビジネスマナーを身につけ、組織の一員であることを自覚し、上司の指示やアドバイスをもとに日常業務を確実に遂行できる。</p> <p>🔑 ビジネスマナー・能動的な情報収集力・質問力 等</p>	<p>後輩を育成し、自らが手本となるべく主体的に業務遂行・改善に取り組む。</p> <p>🔑 関係構築能力・時間管理能力・論理的思考 等</p>	<p>チームの達成目標を念頭に、手段と目的を切り分けて柔軟な発想で業務遂行・改善を先導する。</p> <p>🔑 指導力・傾聴力・業務効率化 等</p>	<p>組織の達成目標を念頭に、結果に繋がる戦略を立て、チームメンバーの最適なパフォーマンスを引き出す。</p> <p>🔑 問題解決・マネジメント・モチベーション 等</p>	<p>ビジョンの実現に向けて組織を統率し、環境変化に柔軟に対応しながら持続可能な価値創造を追求する。</p> <p>🔑 組織づくり・先見性（経営戦略）・自己変革能力 等</p>	
階層別	対人関係能力	<p>ビジネスに必要な思考力を鍛えて『正解のない問題』に立ち向かう力を身につける 「ロジカルシンキング」「問題提起・解決力」「クリティカルシンキング」「仮説構築力」「プロジェクトマネジメント」等</p>				概念化能力
	業務遂行能力	<p>周囲に働きかけ付加価値を創造する 「顧客満足度向上」「お客様のニーズを引き出す質問力」「対話力」「巻き込み力」「傾聴力」「交渉力」「提案・プレゼン力」等</p>	<p>チーム力を上げ成果に繋げる 「モチベーションマネジメント」「行動経済学」「部下の意見を引き出す力」「ほめ方叱り方」「対話力」「けん引力」等</p>			
		<p>社内・自身の業務を効率化する 「タイムマネジメント」「上司への報連相」「タスク管理」「PDCA」「的確に伝える力」「フォローシップ」「継続力」「後輩育成力」等</p>	<p>チームの業務を効率化する 「暗黙知→形式知へ」「仕組みづくり」「PDCA」「任せる力」等</p>			
基礎講座	もうすぐ2年目！ 直前講座	中堅社員 基礎講座	次期管理職 養成講座	新任管理職 講座		
職種別他	<p>右記掲載以外にも、<u>これからの時代に求められる職種別スキル</u>があればご提案ください。</p>					
	<p>【経理】正確・迅速な経理実務処理能力／財務データを読む力 「財務諸表の読み方」「給与計算・年末調整」等</p> <p>【経営企画・営業】データを活用し顧客を知る／事業戦略に活かす 「データ分析」「データからカスタマージャーニーマップを描く」「広報戦略」等</p>					

3. 申込方法等

当所研修講座の
ミッション

自社を取り巻く環境を分析し、
企業価値向上に向けた、変革を担う人材を育成

申込方法	<p>申込・企画書の提出は2026年度「福商実務研修講座」および「福商ハイクラス・ワークショップ」の企画募集ページの申込フォームに必要事項を記入後、①2026年度福商実務研修講座基本情報（Excel）、②任意様式の企画書（原則Power Point）を添付のうえ、お申し込みください。応募数に制限はございません。</p> <p>※企画書には、必ずカリキュラム（プログラムの詳細）を明記してください。</p> <p>【注意事項】</p> <p>(1) 採用の場合、基本情報および企画書をもとに弊所HPに講座の個別ページを作成します。</p> <p>(2) 応募は原則福岡商工会議所会員企業であることが条件です。（ご入会については人材開発グループまでお尋ねください）</p>
提出書類	<p>①2026年度福商実務研修講座基本情報（Excel）※必須。指定フォームあり。</p> <p>②企画書 ※必須。2026年度福商実務研修講座ミッションを念頭に作成してください。</p> <p>③過去の実績や講座資料 ※任意</p>
提出〆切	2025年12月5日（金）
採用方法	提出いただいた資料・過去の講師実績・経験・集客の可能性等を鑑み、決定いたします。
採用通知時期	<ul style="list-style-type: none">採用の場合は、12月中を目安に当所より企画提出時に入力いただいたメールアドレス宛に個別にご連絡いたします。※時期が多少前後する可能性があります。予めご了承ください。不採用となりました場合も、応募いただいた全ての企業へご連絡いたします。 ※迷惑メール設定等にご注意ください。
実務研修講座 受講企業傾向	<ul style="list-style-type: none">従業員数50名以下の企業が、当所講座受講企業全体の6割を占めるサービス業、建設業、製造業の企業が、受講企業全体の7割を占める職種別研修を除いて、組織的な判断による申し込みが多い傾向
留意事項	<ul style="list-style-type: none">参加人数が集まらない場合（最少催行人数3名以上）や、当所のやむを得ない都合、自然災害や感染症拡大予防などの事情により、中止または延期する場合がございます。あらかじめご了承ください。

4. 講師謝金等

当所研修講座の
ミッション

自社を取り巻く環境を分析し、
企業価値向上に向けた、変革を担う人材を育成

講座の開催時間について

各講座の開催時間については、以下の3つのコースの中からご選択ください。
 ○1日コース→10:00～16:00 ※昼休憩1時間含む（講師昼食つき）（16:00～ネットワーキング）
 ○半日コース→13:00～16:30 （16:30～ネットワーキング）
 ○2時間コース→14:00～16:00 （16:00～ネットワーキング）
 ※福商ハイクラス・ワークショップ（経営者層を対象とした研修）は、原則、2時間コースでの実施を予定しております。
 ※ネットワーキングへの講師の参加は任意とし、謝金の対象外といたします。

講師謝金について

【講師謝金の計算方法】
 (1) 講師謝金（資料作成費込み）
 $\text{時間数} \times 15,000 \text{円 (税抜)} \times \text{消費税}$ ※円未満切り捨て
 ※時間給の計算は、講座開講より講座終了までの拘束時間とします。
 ※ただし、講座内容により、特殊な資料が必要な場合は資料作成費支払いについて応相談
 ※上記謝金以外での提案についても受付いたしますが、想定する一人当たりの受講料、受講者数、謝金額について明記の上、ご応募ください。
 (2) 交通費
 ①福岡県内から講師を招聘する場合⇒交通費は講師謝金に含まれます。
 ②福岡県外から講師を招聘する場合⇒別途交通費を実費支給。但し、以下の条件による。
 ・原則、「講師拠点の所在地（講師が通常拠点としている所在地）」を起点とさせていただきます。「申込企業の事業所所在地」と異なる場合は、「講師拠点の所在地」欄に都道府県名および市町村名をご入力ください。
 ・宿泊を伴う場合は、極力、往復パック旅行をご利用ください。
 ・領収書や振込控の提出が無い場合はお支払できません。
 （領収書等が発行できない公共交通機関を除く）
 ※新幹線、飛行機等は領収書必須となります。ご注意ください。
 ・「普通席」以上の座席クラス利用分の費用につきましては講師企業にご負担いただきます。
 (3) 宿泊費
 実費支給（上限2万円）（税抜）
 ・領収書の提出が無い場合はお支払できません。

=====
 例：1日コースの場合 講師謝金（6時間 × 15,000円 × 消費税） = 99,000円
 半日コースの場合 講師謝金（3.5時間 × 15,000円 × 消費税） = 57,750円
 2時間コースの場合 講師謝金（2時間 × 15,000円 × 消費税） = 33,000円
 =====